

遠隔授業の注意点

2021/04/02 (第3版)

鹿児島大学 高等教育研究開発センター

遠隔授業は、対面授業と異なり、学生のみなさんに注意して頂くことも多くあります。ここでは、遠隔授業の注意点を整理します。学生のみなさん自身を守るためにも重要なことです。必ず確認し、各項目を守るようにしてください。

場合によっては、大学の規則やその他のルールに違反することになります。

そのような場合は、調査や処分等を受ける可能性があります。

1. Zoom のミーティング ID とパスワードを漏らさない

Zoom で授業を受ける際に、担当教員から連絡のある「ミーティング ID」と「パスワード」は、他人に絶対に漏らさないようにしてください。SNS 等に掲載することはもちろん、たとえ鹿児島大学の学生だとしても受講生以外に伝えてはいけません。

2. 鹿児島大学 ID とそのパスワードを漏らさない

鹿児島大学 ID は、鹿児島大学のほぼ全てのシステムにログインするための重要な ID です。情報が漏れた場合は、なりすましにより学生のみなさん自身が直接被害を被る場合があります。遠隔授業に限った話ではありませんが、厳重に管理し漏らしたり口外したりすることがないように気をつけてください。

なりすまし等が発覚した場合は、アカウント停止の措置がとられる場合があります。その場合、manaba にログインできない期間が発生し、授業の受講に支障が出る可能性があります。

3. 授業資料などを転載・転送しない

授業資料などの教員が提供する資料は、著作権の関係で受講生のみ公開されています。授業資料などをインターネット上 (SNS やメール等) で、転載・転送することは絶対に行わないでください。具体的なケースを整理しました。必ず確認してください。

ケース①：manaba に掲載された授業資料を SNS にアップした。→ファイル全体をアップすることはもちろん、資料の一部の写真を撮ってアップロードすることも禁止です。

ケース②：Zoom の画面のスクリーンショットを撮り友人に LINE で送信した。→Zoom は講義室と同じです。個人情報の保護の観点から、スクリーンショットを撮ることも禁止です。また、manaba の画面のスクリーンショットも同様です。